



TOHOKU
UNIVERSITY

第1回 UDAC セミナー

スパースモデリングによる 放射光データ解析への展開

2022

11/8

TUE

16:30-18:30

ハイブリット (対面+オンライン) 開催



講師

五十嵐 康彦

筑波大学システム情報系
准教授

会場

東北大学青葉山キャンパス
レジリエント社会構築イノベーションセンター
大会議室 (306)

対象者

データ科学に興味のある大学院生・教職員
(GP-DS 及び AIQDS の受講学生を含む)

本講演では、計測インフォマティクスの有効なアプローチの一つであるスパースモデリングによる放射光データ解析への展開について講演する。スパースモデリングは、大量の高次元データから恣意性なしにそのデータの背後にある仮説(モデル)を系統的に導くデータ解析を可能にし、応用が進んでいる統計学/機械学習の枠組みである。このスパースモデリングを用いることで、ブラックホールの直接撮像などの計測インフォマティクスへの展開が進んでいる。本講演では、この基礎技術を用いることで、広域 X 線吸収微細構造 (EXAFS) の解析と三次元走査型光電子顕微鏡 (3Dnano-ESCA) による顕微分光画像の超解像解析について述べる。最後に、今後の計測インフォマティクスによる物質材料開発への展開について紹介できればと思っている。

参加申込み

右記QRコードまたは下記WEBサイトよりお申し込みください。

<https://forms.gle/MtCRrnboLEwECJxF7>



申込〆切

11/3

THU

お問い合わせ ● 未踏スケールデータアナリティクスセンター 教授 志賀元紀

✉ motoki.shiga.b4@tohoku.ac.jp



東北大学
未踏スケールデータアナリティクスセンター
Unprecedented-scale Data Analytics Center, Tohoku University

主催 ● 東北大学未踏スケールデータアナリティクスセンター
<https://udac.tohoku.ac.jp>